

四日市大学のみなさんへ

夏期休業中の感染対策について

四日市大学のみなさんには、引き続き緊張感を持って、新型コロナウイルス感染症への予防を心掛けてください。

コロナ禍の中、2年目の夏期休業期間を迎えます。以下の注意事項を参照し、学生一人一人が、「感染しない」「感染させない」を強く意識し、自覚を持って行動し、安全に過ごしてください。

特に、大学のクラブ活動に参加する学生は、クラブにおいてクラスターが発生となれば、個人の問題ではなくなりますので、十分注意して過ごしてください。

なお、ワクチンの接種券が届いた場合は、なるべくワクチン接種を受けてください。

1. 手洗い、手指消毒、マスク着用、人との身体的距離の確保など、基本的な感染予防対策を引き続き徹底すること。新しい生活様式に基づき、感染防止に取り組むことは必須事項です。これらに手を抜くことは感染状況を引き起こす危険性が高いものです。
 - * 「健康チェックシート」への記録を習慣づけ、体調管理、感染防止につとめましょう。
 - * 各自のスマホに新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう。
2. 他人との距離が近くなる課外活動などでは、始める前に体調をチェックし、発熱など体調不良時には絶対参加しないこと。出来る限りマスクを着用すること。
3. 名古屋市や東京都など、感染が再拡大している地域への不要不急の往来を自粛してください。
4. 3つの密（密閉、密集、密接）が発生しやすい場所やイベントには近づかない、参加しない。
〈クラスターの発生防止に心掛ける〉
 - ①換気の悪い密閉空間(密閉)・・・もし参加する場合には換気を心掛ける。
 - ②人が密集している(密集)・・・ソーシャルディスタンスの確保を心掛ける。
 - ③互いに手が届く距離での会話や発声が行われる(密接)・・・マスクを着用し大声を出さない。
5. 課外活動中や飲食の場での大声での会話やタオル、ドリンクの共有（使い回し）はしない。
食事時は「黙食」を心掛ける。
6. 課外活動以外での慎重な行動と感染防止策の徹底を心掛けよう。
 - ①感染防止対策が不十分な飲食店、クラブ、カラオケなどを利用しない。
 - ②アルバイト先の感染対策を確認し、感染リスクの高い職場は避ける。
 - ③飲酒を伴う近接距離での長時間の会話の場には参加しない
7. 新型コロナウイルスに関連する夏期休業中の緊急連絡は、以下に連絡してください。
 - 大学休業期間（8月9日、11日～16日）以外の平日は、教学課に連絡してください。
（電話）059-365-6599 （受付時間）9:00～17:00
 - 緊急連絡用メールアドレス emg@yokkaichi-u.ac.jp